



出町ゆかりだより

日本共産党
高槻市議員

発行：日本共産党高槻市議員団 出町ゆかり

連絡先：議員団控室 TEL072-674-7230 FAX072-674-3202

NO.64 2016年10月



議会報告

9月7日から9月27日まで9月議会が開かれました。今回、わたしは9月26日、本会議で災害時の要援護者の支援について、障がい者施設について、一般質問をしました。

一般質問

災害時の要援護者への支援について

阪神・淡路大震災、東日本大震災、今年4月の熊本大地震と、日本はどこかで地震が起きてもおかしくないと言われていいます。また、この

9月にも台風による大きな被害がありました。しかし、どの災害時でも2次避難所(福祉避難所)はうまく機能していません。その福祉避難

(質問)

高槻市は2次避難所として障害者等避難施設17箇所、高齢者等避難所16箇所を指定しているが、受け入れ人数は何人ですか。

(答 弁)

施設に対して2次避難所の開設要請を行う中で、受け入れ可能人数の把握を行っています。

(質問)

2次避難所への支援について。今の市の避難のしかたは、まず1次避難所にきた人のなかで、2次避難所がないという人を判断して、それから2次避

(答 弁)

難所に移動するという方法を考えていますが、障害の特性で最初から1次避難所に行けない人がいます。東日本大震災でも自閉症の子どもをもつ家族は、避難所に行く、「他の人の迷惑になるから、車の中で過ごした。」精神障害の方は「幻聴が出て避難所をあきらめた。」車椅子の方は「トイレを我慢して、体調を崩した。」という人もいました。最初から1次避難所に行けない人の避難をどう支援するのが大切。そういう人は直接、2次避難所に行くことが出来るように考えるべきでは。

(質問)

災害の周知について。東日本大震災では、障がい者の死亡は、そうでない人の2倍です。宮城県だけでも74人の聴覚障害者が亡くなっています。災害時の情報を要援護者にどう知らせていくのですか。市の工夫は。

(答 弁)

市のホームページや防災ツイッター、緊急速報メール、J-COMのテロップ放送などで伝達しています。今後も研究していきます。

(質問)

2問目、3問目では、輪島市や仙台市など大きな災害があったところは、直接2次避難所に行く

(答 弁)

ことが出来るようにしているが、市民に2次避難所がわかるように、知らせることが大切だと指摘しました。障害があるために命をなくすことがないように、具体的なガイドラインをつくるのが大切です。2次避難所を福祉避難所と呼び方を変えたほうが市民に解りやすいのではと提案しました。また、2次避難所の備蓄物資についても、2次避難所専用の備蓄倉庫を市でつくるように要望しました。



文教・市民委員会協議会

行政サービスコーナーを廃止!

今年12月から、マイナンバーカードを使って、コンビニで住民票や印鑑証明書が交付できるようになりま

す。市は現在、図書館や公民館、また駅前の交流センターなどで証明書を発行している行政サービスをコーナーを、来年の9月に全廃すると報告しました。各行政サービスコーナーでの証明書発行数は昨年で約11万枚です。マイナンバーカードの取得状況をみると今年8月末で18,834枚しか取得されていません。行政サービスコーナー

を利用するのは、近隣の住民や高齢者、障がい者などが多いとされています。この人たちがマイナンバーカードを取得してコンビニでの証明書交付を利用するとは、思えません。行政サービスコーナーは対面の対応です。市民はわからないことをいろいろ、職員に聞きながら利用できます。来年9月全廃ではなく、今後のマイナンバーカードの取得状況や各行政サービスの利用状況を見ること、市民の意見を聞いて判断すべきだと意見を述べました。

大阪府が福祉医療費助成の負担増を計画 高槻では約5万8000人に影響のおそれ

助成対象拡大の必要予算 大阪府は知らんぷり

大阪府はあらたに精神障害者一級と重度難病患者を助成対象にします。精神障害者は入院も3ヶ月まで助成します。しかし、精神障害2級は対象から外されま

した。しかも、対象拡大に必要な約25億円は、府が負担するのではなく、患者に負担増を求めます。現在、1回通院して、調剤薬局で薬を

もらって500円で。ところが見直し案では、病院窓口、薬局両方で500円

経過措置あり。

病院にかかる回数が多い、障害者や難病患者に重い負担がのしかかります。子育て支援にも逆行します。

高槻市の助成利用人数 (昨年度実績)

| | |
|--------|---------|
| 老人 | 5732人 |
| 障がい者重度 | 2485人 |
| ひとり親 | 6019人 |
| 子ども | 4万4366人 |
| 合計 | 5万8602人 |

| 現行 | | 見直しの方向 | |
|----------------|---------|---------|--|
| 受診 | 1回500円 | 1回500円 | |
| 調剤薬局 | 負担なし | 1回500円 | |
| 複数の病院での1カ月の負担額 | 2500円まで | 4500円程度 | |
| 1病院での1カ月の上限 | 1000円まで | 撤廃 | |

障がい者医療助成拡大と老人医療削減

- ・新たな助成の導入を検討
精神1級 入・通院 重度の難病患者 → 新たに対象に
- ・65歳以上の重度でない人の切り捨て
精神1級以外の人 重度でない難病 結核 → 対象外に

払わなくていけません。倍の負担です。1ヶ所の病院への通院で月1000円までの負担上限もなくします。月2ヶ所以上の病院にかかった場合の2500円の場合も4500円程度に引き上げると言われています。また65歳以上の老人医療助成も実質廃止されます(18年8月まで

大阪府は財源を十分確保できます

助成対象の拡大に必要な予算を大阪府は十分負担できます。府の年間予算は約3兆円、使い道が限定されていない基金は約1600億円あります。大阪府は橋下知事時代に1回500円の負担を800円に

